

教職員・院生版生協だより

No. 277

2008年5・6月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎ 学内線 7540, 学外線 781-1111

かけはし



4月にオープンした
ばかりの広くなった
新装プランゾを
ご利用ください。



名大生協のホームページ (URL) <http://www.nucoop.jp/>
教職員委員会への e-mail あて先 kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

も く じ

【主張】

総代会に積極的なご意見を !! 08 年度生協総代の要請に受諾をお願いいたします ----- 3

【企画案内】

愛岐三山ハイキング&バーベキューのご案内 ----- 4

マルセパン工場見学のご案内 ----- 5

名大祭「ミニ平和資料館」と高畑勲講演会のご案内 ----- 6

組合員交流企画「うたごえ喫茶・映画上映会・ビアガーデン」 -- 7

【報告】

三重地域生協の戦争遺跡を巡る旅に参加して ----- 8

4 月度理事会報告 ----- 10

08 年度第 1 回総代・組合員懇談会の報告 ----- 11

教職員委員会活動日誌 ----- 11

【記事】

新フィールドノート-その 107 -

「武蔵野の雑木林をさまよって」----- 12

魔 言 ----- 16

東山キャンパスおよびその周辺のゾウムシ⑥

「路傍の雑草にひそむゾウムシその 1」----- 14

ニュースに一喝！ ----- 18

ある団塊世代の読書ノート③「科学の本（下）」----- 20

アンケート・クイズ解答用紙 ----- 22

かけはしの輪 ----- 23

CO-OP QUIZ < Logic > ----- 裏表紙

公 示

定款第 53 条に基づき第 80 回通常総代会を下記のように開催します。

記

日時：2008 年 5 月 30 日（金）午後 5 時～午後 8 時 30 分

場所：南部食堂ホール

議題

【第 1 号議案】 2007 年度活動報告・2008 年度活動方針決定の件

【第 2 号議案】 2007 年度決算報告・剰余金処分案並びに監査報告承認と
2008 年度予算並びに借入金最高限度額・役員報酬決定の件

【第 3 号議案】 定款の一部改正の件

【第 4 号議案】 役員選挙の件

【第 5 号議案】 議案議決効力の発生の件

名古屋大学消費生活協同組合

理事長 戸田山和久

主張

名大生協では2月で2007年度の決算を終え、上級生たちが新入生を温かく迎える新学期活動を終えて、1年の総決算と言うべき総代会の準備に理事会、組織委員会が頑張っています。

5月以降予算が達成されず、事業剰余の確保が難しい状況が続きましたが、年度末(2月)の大幅な利用増、そして何よりも組合員の皆様のご利用のおかげを持ちまして、小幅ではありますが事業剰余を連続して黒字とすることができました。利用高は50億5千万円、延べ利用者数は316万人と改装工事などによる長い閉店があつたにもかかわらず大幅に利用数が増加しました。厚く御礼申し上げます。

名大生協は創立50周年を機に策定した「ビジョン」と「アクションプラン」に基づき実践してきました。1昨年の理系地区の店舗改装に引き続き、昨年の夏、北部厚生会館1階の全面的な改装を行い、明るく広く清潔な大学生協版のコンビニエンス

ストア形式の「購買・旅行サービスセンター」として9月18日に、南部のパンだが屋は10月にリニューアルオープンしました。この建物の建設にあたっても名大生協はこれまでの組合員の利用による蓄えである施設開設準備金から大学に寄付しました。現在、耐震対策された全学教育棟の「プランゾ」もこの4月にオープンし、プランゾに面する庭園の造成に寄付しています。

版の総代会解体新書(総代会解説書&議案書ダイジェスト版)を作成し、建物毎に議案書説明会を開催したり、各店舗や生協通信を利用して組合員の皆さんにお届けし、ご意見を受け付けています。利用する組合員が主人公の生協では「組合員の声」としていつでも受け付けていますが、参加する機会のなかった組合員のためにはメールでのご意見や感想も随時歓迎しています。

5. 改正生協法に基づく定款の改正を
また、前半のテーマブースでは「レジ袋の削減とエコパックの開発、安心・安全への取り組み、南部食堂の改修、各組織委員会(班・SS)活動」についてブースを設け展示発表、体験コーナーを設置します。時間は45分ほどありますので、時間を考えて順番にまわってもらい、色々な活動や状況がより把握でき、理解し合えるようになります。

総代会に積極的なご意見・ご提案を!!

08年度生協総代の要請に受諾をお願いします

りと決算の承認(剰余金処分を含む)および今年度活動方針と予算、新役員を決定する重要な会議です。今年度の第80回通常総代会の日程は5月30日(金)の夕方5時から8時半に南部食堂ホールで行います。

組織委員会代表と専従職員で構成)で鋭意検討を加え、次の5つのテーマについて話し合います。

わずか1日で、しかも夕刻の一時でこれらのことをすべて議論を尽くすということとはなかなか時間的に難しい面があります。そこで、生協では事前にカラー

1. 安心・安全な商品、そして食を見直す活動を
2. 40年が経過した南部食堂の全面的改修を
3. 組合員が主役の生協づくりを
4. レジ袋の削減に向けての取り組みを

前述の5つのテーマにぜひご意見をお寄せください。いいお店にするため、食生活の改善や環境問題をみんなで考えて実践していきましょう。
現在、総代会解体新書を送付し、併せて08年度総代の要請をしています。40人程度の教職員総代数の確定をすすめております。もし、組合員の皆さんのところに生協総代の要請依頼書が届きましたらご一読いただきまして、ぜひともご意見・ご提案を出していただくとともに総代になっていただき、ご都合が合うようでしたら総代会への出席も重ねてお願いいたします。

春のハイキング&バーベキュー ー内津峠から愛岐三山へー

愛岐三山とは愛知県（春日井市）と岐阜県（多治見市）の県境を成す弥勒山（437m）、大谷山（425m）と道樹山（429m）の三山をいいます。今回はこの愛岐三山に登ります。登るといっても低い山ですし、東海自然歩道の山ですから整備された登山道で、手軽に登れてファミリー登山にはもってこいの山です。

愛岐三山登山の後は、多治見市三の倉市民の里「地球村」にて、バーベキューを行います。先発隊が先に準備をしていますので、登山参加者の方は食べるだけになるかも知れません。少し遅めの昼食を「地球村」で摂ってくつろいだ後、名古屋に向けて帰ってきます。

春の愛岐三山に登ってみませんか。帰りには温泉入浴も予定しています。

日程：2008年**5月10日**（土）

集合時間：**9時00分**集合・出発

集合場所：名古屋大学博物館前

行き先：**愛岐三山**
（弥勒山・大谷山・道樹山）

参加費用：**1500円**

小人**800円**

（往復交通費、昼食代、入浴料、保険料など）

募集人員：14名

服装・持ち物：ハイキングに適した靴、服装、雨具水筒、おやつ、リュック、帽子、手袋等

問い合わせは：kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

参加申込は：クイズの解答用紙または<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>





マルセパン 工場見学のご案内

マルセパンは北部購買部、南部購買部、パンだが屋、IB カフェ、プランゾ、理系ショップなど生協のお店で取り扱っているパンのメーカーです。マルセパンは岐阜県不破郡垂井町で 40 年地産地消・安全安心をキーワードに時代の流れ、ニーズにあった商品づくりを目指しています。添加物や保存料を使用しないことはもちろん地元の食材、オーガニック、国産の素材を積極的に使った安心・安全なパンです。

各お店でマルセパンを利用されているみなさん、パン工場を見学し、パン職人さんと交流しながら、消費者の声と組合員のニーズを届けにいきましょう。

日程：2008 年 **5 月 17 日** (土)

行き先：岐阜県不破郡垂井町 **マルセパン**

集合時間：**9 時 00 分** 集合

集合場所：名古屋大学博物館前

参加費用：**無料**

定 員：12 名程度

問い合わせは：kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

参加申込は：クイズの解答用紙または <http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>



ミニ平和資料館 & フェアトレードカフェ

2008年6月7日(土)、8日(日)

名古屋大学平和憲章は、今年で制定から21周年が過ぎました。当時、名古屋大学の構成員の過半数による署名で制定された「名古屋大学平和憲章」に基づき、名古屋大学は平和のための学術研究を行ってきました。近年、大学内でも平和に関する活動に取り組む団体が増えてきています。日本の戦争体験や現在の平和維持への取り組み、そして世界での平和活動について、お茶を飲みながら語り合い、一緒に考えてみませんか？

会場：全学教育棟 2階S 20教室

< 内容 >

- ・豊川海軍工廠跡地（名大STE研究所内）戦跡の状況報告（平和憲章委員会）
- ・ユニセフの活動とフェアトレードに関するの展示（ユニセフ班）
- ・千種区の戦争遺跡マップの展示（千種区9条の会）
- ・ミニ平和資料館パンフレット（名大九条の会）
- ・フェアトレードカフェ（ユニセフ班）

< 特別企画 >

6月9日(土)

戦争を語る会（千種区9条の会）

昨年好評だった戦争体験を聞く会

6月10日(日)

DVD上映会「日本国憲法」など

主催：名大九条の会、平和憲章委員会、生協ユニセフ班

入場無料

名大祭有志企画

映画人9条の会会長

高畑勲講演会と

アニメ「王と鳥」上映会

高畑勲訳

2008年6月7日(土) 14時～17時

会 場：教育学部大講義室

参加費：無料



主催：平和憲章委員会

夏の組合員交流企画

パート1 うたごえ喫茶 in IB-Cafe

日時 **6月24日(火)** 18:00～

場所：IBカフェ

会費：**500円**(軽食+1ドリンク)

伴奏：キーボード、ギター、アコーディオン

仕事で疲れた心と身体・・・思いっきり歌ってみませんか
昔なつかしい歌やフォークソングも含め、
うたごえ喫茶定番メニューを用意しています。
今話題の新しい歌も覚えましょう(歌唱指導します)
職員合唱団の演奏も準備しています。



パート2 ビデオ上映会 (入場無料)

作品 **ハリーポッターと不死鳥の騎士団**

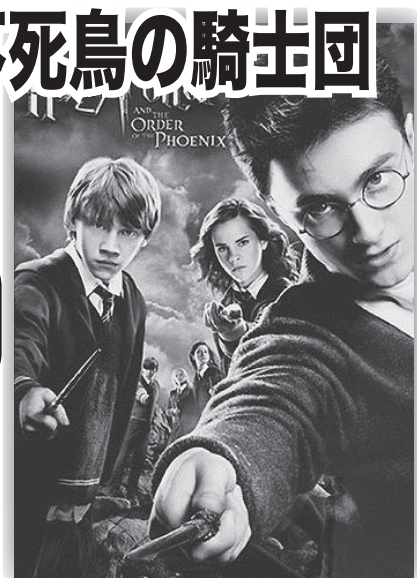
日時 **6月25日(水)** 17:30～

場所 北部2F ゆ～どん

日時 **6月27日(金)** 17:30～

場所 カフェフロンテ

ボグワーツ5年生となったハリーは有志を集めて
ダンブルドア軍団を結成し、闇の魔術に対すべく
秘密の訓練を開始する。



パート3 ビアガーデン

日時：**6月26日(木)** 17:30～20:00

場所：**ゆ～どん** 北部厚生会館2階

前売り **500円** チケットをかうとお得 (約 **29%** Off)

前売りチケットは、生ビール中ジョッキ1杯とおつまみ2品付きです。
前売りチケットを購入希望の方は kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp にて受け付けています。

お品書き：生ビール 400円、おつまみ(1品) 150円
すべての参加申込は：<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>

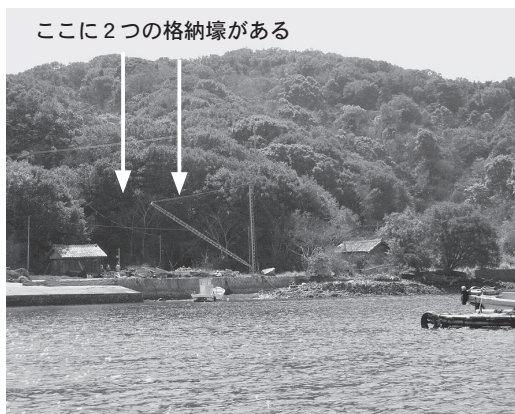


三重地域生協の戦争遺跡を巡る旅

東海地域センターの箕浦理事

より表題の企画があることをし
り、新緑のまぶしい春にあと一
歩という3月22日、冷たい風と
暖かい日差しを交互に感じなが
ら箕浦氏と連れ立って集合場所
の津駅を目指す。こんな清まし
い一日を、伊勢志摩の海岸に点
在する戦争遺跡を巡るツアーは、
三重県地域生協の平和の取り組
みの歴史と積み重ねを感じるも
のとなった。

津駅からは用意されたワゴン
車に乗り換えて、阿児町の生協
まで移動、ここで現地集合の生



ここに2つの格納壕がある

五ヶ所湾内で船でしか行くことが出来ない
特殊潜航艇「海竜」用の迫間基地

協組合員の皆さんと合流し、ツ
アーは始まった。

最初のポイントは五ヶ所湾の
入り江奥に潜む海竜艇特攻基地
である。

五ヶ所湾の鏡のように静かな
水面を滑るように渡った先に迫
間基地の地下壕はあった。

特殊潜航艇海竜は生産が間に
合わず、震洋艇しかなかった。

震洋艇はベニアで作ったボート
に爆弾を乗せて、伊勢湾上陸を
目指す米海軍艦艇に体当たり攻
撃をしようというものだ。

この特攻隊に志願したのは15
〜16歳の少年たちである。特攻



格納壕の前で説明を聞く参加者

隊を志願しなければなら
ない状況に追い詰めら
れ、配属されたのは湾の
奥深いこの地であった。

震洋艇を隠す壕は隊員
たちが自ら掘進めた。ツ
ルハシとシャベルだけの
土で固い土や礫層を掘
り進むのは容易なこと
ではない。基地の位置は
最高軍事機密である。隊員
たちは対岸の町外れに寄
宿し、毎日ここに来てツ
ルハシとシャベルで黙々
と掘り進んだに違いな
い。

コンクリートで補強された
アーチは、敵の艦砲射撃を防ぐ
ほどのものではない。

それにしても、よく
残っているものと感心す
る。

敵上陸隊を迎え撃つ
トーチカ

次なるポイントは、弓
状に続く砂浜の突端2ヶ
所に設置されたトーチカ
だ。

わかりやすい場所にあ
り、地元の子供たちの
遊び場となっているよう
だ。非常にしっかりした

一億総玉砕！ という掛け声
は正気の沙汰とは思われない。
物資欠乏で全く戦うすべ
を失った日本の軍隊が、自爆攻撃



海竜の写真を手説明する岩脇先生



海岸を見下ろす林の中に厚いコンクリート壁で出来たトーチカ

で国民に死を迫った狂気の作戦といわざるを得ない。

伊勢神宮の背後を固めるトーチカを見た。このトーチカは他のトーチカと連携できるようになっていて、ゲリラ戦で迎え撃つ唯一のよりどころだったのだろう。艦砲射撃にも十分耐える頑丈なつくりは、60年たった今もなお、厳としてそこにたつずんでいる。この場所が鬱蒼とした藪の奥まったところにあるのでつい最近までその存在を知らなかったという。我々は冬まだ草木の茂らないときに来たのでトーチカのコンクリートも見渡せるが、夏草が生い茂れば、見つけることはできないだろう。そのような場所だからこそ、ほぼ完全な形で残っているのだと思う。

大本営は米軍が伊勢湾深く侵入して直接名古屋へ中京地区に上陸するのではなく、伊勢神宮の背後から上陸して国体の象徴である伊勢神宮を経由した後、陸路で中京地区に侵入すると読んだ。全くの独善である。従って、上陸後伊勢神宮に至る道筋に、このトーチカは置かれていたのだ。それほどまでに自らの国体を奉じ、伊勢神宮を特別扱いした大本営の自意識過剰な作戦は、冷静にみることでできる現在においてはむしろ滑稽とさえ思われる。

夫が沖繩の人々に銃口を!?

このツアーで最も感銘を受けたのは、昼食後のスピーチであった。

報告してくれたご婦人は夫君を沖繩戦で失い、苦勞された人だ。

彼女が沖繩ツアーに参加したとき、平和の碑で夫君の名前を見つけたとき、きつと夫は沖繩の人々を守るために粉骨戦つて逝つたにちがいないと思つたという。しかしその



伊勢神宮を守るために鬱蒼とした山腹に作られたトーチカ

思いはガイドの次の言葉で混沌に投げ込まれることとなる。

沖繩の守備隊として内地からきた兵隊は私たちを守るどころか、スパイ視し、少しでも不審な言動・・・例えば沖繩方言で話そうものなら即座に撃ち殺された・・・

今でもこのときの葛藤は続いているという。当然だろう。心優しい夫君が沖繩の人々に銃口を向けるなど考えられないのだ。しかし、次のガマ(轟壕)で起きた惨事を聞くと、涙が止まらなかったという。轟壕は町ぐるみで逃げ込んだ。町役場の機能も全部持ち込んだ場所だ。そこへ

後から軍隊が入ってきた。この壕でおきた悲劇は、奇跡的に助かった住民によつて広く知られるようになった。映画「月桃の花」はまさにその事実を元に描かれたものだった。

彼女はそれ以後、臆せず敵国だった米国を訪れた。ホームステイ先の老夫婦は心優しい穏やかな暮らしをしていた。しかし、9・11テロのニュースに接するやアフガン討つべしと主張、報復は解決にならないと主張すると、激昂した老紳士は力こそ平和が維持できると持論を展開されたという。

平穏で心優しい暮らしと報復戦争を主張する好戦的な姿が同居するさまを見て、これでは戦争はなくならないと不安になったという。

憲法九条の元に明確な軍隊を持たない日本は少なくとも自らが戦争を引き起こすことに安堵すると同時に、憲法9条が死んだ人々が私たちへ残した遺言だと思ふようになったという。

沖繩で亡くなった夫君の冥福を思い、平和の尊さを語ることが私の使命とおっしゃった顔は、凛として前を向いていた。

(河合利秀)

4月21日18時00分からフレンドリイ南部に於いて4月度理事会が開催されました。

1、第80回総代会成功に向けて
第80回通常総代会の議案書作成状況が確認されました。第1号議案2007年度活動報告・2008年度活動方針決定に関する議案書第1分冊は各組織委員会の方針など一部を除きほぼ完成。5月上旬に全総代に送付します。

第2号議案2007年度決算報告・剰余金処分案並びに監査報告承認と2008年度予算案並びに借入金最高限度額・役員報酬決定に関する議案書第2分冊は決算数値は全部揃っていて監事会による監査を待つだけとなっています。07年度の供給高は51億270万円、延べ36万人の利用がありました。人件費は前年比1%増の6億330万円、物件費は3・5%増の2億9千万円、事業剰余は76万円と黒字にするのが出来ました。事業外収益を含めた当期総剰余は577万円となりました。

する定款改正案は別冊として準備されています。昨年国会にお

いて60年ぶりに消費生活協同組合（生協法）が改正され、本年4月1日から施行されました。改正生協法では理事会の権限の強化・明確化、監事権限の独立性の強化、役員の責任の明確化、開示制度の充実と組合員の直接請求権の強化など大きく変わります。全国大学生協連合会の「大学生協モデル定款」を基に名大生協新旧定款対照表が提案されました。

その他、理事会が推薦の理事・監事の役員候補の確認状況、総代会に杉山副総長を来賓に迎えること、6月11日総長に新役員が挨拶に伺うことが提案されました。

総代会前半ののテーマブースでは4つの意見交流・発表ゾーンとして①「安全・安心への取り組み」を紹介します。②「レジ袋削減とエコバッグ開発」として全国の大学生協と名古屋市の取り組みを紹介し名古屋市の対応を検討します。③「南部食堂の改修」に向けて、改修のポイントを説明し、食堂スペースとしての要望を出し合うことと、食堂営業後のホールの利用方法を検討します。④「各組織委員会・総代（班・SS）活動」

を紹介しました。さらに2つの体験ゾーンでは①「クラス写真コンテスト」では1年生のクラス撮影での写真を審査します。②「非常食の試食会」では震災ガールディアンズの協力で災害用非常食を試食する、6つのブースの提案がされました。

1、南部食堂改修実現に向けてのストーリー

南部食堂は40年前に建設されて以来生協のお店では改修されない唯一の施設となりました。新入生を迎えるキャンパスの食堂らしく大学と協力して改修を実現することと食堂機能以外の利用方法も検討します。

また、北部厚生会館の空調機が老朽化が激しく、昨年夏に数回故障し、なんとか復帰はしましたが、二機中一機は動かず一機で一、二階の空調をまかなっていて、今度故障したら修理不能と言われていきます。負担のかかってくる今年の夏は極めて危険なので、生協としても現金寄附を検討しますので大学と協力して夏までに改修工事をしていただきたい。

2、総代の選出（登録）と招請状の送付に關して

新役員に關わる選挙公

報準備について、第80回通常総代会招請状の提案がありました。

2、3月の供給結果について

3月の供給は情報機器分類と印刷情報サービスにおける好伸長により供給高予算を66百万円上回りました。供給予算割れの部門は南部旅行の371万円割れを筆頭に南部書籍、北部食堂、花の木、医学部購買で百万円以上割っています。事業剰余は物件費が予算を334万円下回り831万円でした。

新入生の生協加入は98・6%、共済加入が69・7%、学生生活を24時間サポートする学生生活110番は前年の約3割増の51%となつています。未加入対策として推薦・前期の生命共済未加入者622名に案内を送付しました。

4、新入生購入商品の利用結果について

新学期PCは昨年を79万台下回り847万台でした。新生活用品は28百万円の利用がありました。

の取り組み

の状況

全学教育棟フランチまだ認知薄

08年度第1回総代・組合員懇談会報告

前回からの要望に対して検討が不十分!?

4月24日、12時15分からグリーンサロン・東山ミーティングルームにて08年度第1回総代・組合員懇談会を開催し、8名の総代および組合員さんに参加していただきました。

まず、教職員委員会の春の企画案内から5月10日(土)に愛岐三山ハイキング&バーベキューでは先週の下見の報告があり昨年末出来た守山区の「竜泉寺の湯」が帰りの温泉入浴場所として紹介されました。翌週の5月17日(土)には生協の各店舗・ショップで取り扱われているマルセパンの工場見学について紹介されました。6月23日から生協フェアが開催され、委員会ではフェアに併せて24日(火)にうたごえ喫茶(IBカフェ)、映画『ハリポッターと不死鳥の騎士団』ビデオ上映会を25日(水) ゆくどんと、27日(金) カフェフロントにて上映、26日(木) は恒例のピアガーデン(ゆくどん)を企画しています。ぜひこれらの企画にご家族・ご友人と誘い合ってご参加ください。

備、名大平和憲章エッセイの取り組み(6月30日締切)、名大祭では名古屋大学平和憲章委員会と共催の「高畑勲講演会とアニメ映画『王と鳥』上映会」を6月7日に(教育学部にて)、学生のユニセフ班、千種9条の会と合同で7月8日にかけてミニ平和資料館(全学教育棟C20教室)を開催します。名大祭にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。

その後、理系地区のお店について意見を出してもらいました。前回味噌汁やご飯の量などについて厳しい意見が出されましたが、ほとんど改善されておらず、もう一度店長に直に改善提案を行うことになりました。豚汁はL・M・Sサイズを提供してほしい、食堂ホールにコーヒーの自販機を設置してほしいなど。理系ショップは食べ物・飲物を中心に品揃えがなされているが文具・筆記具は最小限のものでよいので1コーナー置いてほしい。ブックスフロントについては理工系(特に機械系)の図書は棚3本から1本に減った感じがする、1階は十分な書籍が提供されている等でした。

リニューアルされた北部厚生会館1階については、利用しやすくなった、明るくなった、もと種類を多くおいてほしい、どこに何があるか分かりづらい(気軽に生協職員に聞いてください)、レジは昼休み時間は8台すべてが利用できませんから分散してご利用ください。などがありました。

前回の懇談会で出された理系ショップについて、土曜日の閉店時間をもっと遅くできないか、土・日の生協営業について、学内コンビニが図書館利用者を中心に土・日よく利用されている。生協も土・日を含めた組合員への利便性アップを検討してはどうか? という意見も併せて担当者に提案し、改善できるところから順次やっていくことが望まれます。よりよいお店にしていくことが利用に結びつき生協の利便性に繋がります。

今後、北部については学生、院生、教職員の皆さんに協力していただいてアンケート活動を行う予定です。アンケートの質問内容は何を購入したか、どんな商品を置いてほしいか、どこを充実させてもらいたいかなど、検討して連休明けの時期に行う予定にしていますので、気軽に協力いただきたいと思います。

教職員委員会活動日誌 (2008年4月)

月 日	事 項	場 所
4月 7日 (月)	4月度常任理事会	ゆ〜どん
11日 (金)	総代会プロジェクト	ゆ〜どん
17日 (木)	東海地域センター地域部会	東海会館
21日 (月)	4月理事会	フレンドリー南部
24日 (木)	総代・組合員懇談会	グリーンサロン東山
24日 (木)	役員報酬検討委員会	ゆ〜どん
25日 (金)	総代会プロジェクト	ゆ〜どん
26日 (土)	東海地域センター理事会	東海会館
28日 (月)	4月度教職員委員会	IBカフェ

武蔵野の

雑木林をさまよって

広 木 詔 三

私には友人と呼べる人間が一人いる。中野久松君である。高校の三年のときに親しくなった。彼とは中学校も一緒だったが、中学生時代は彼の顔を知っていただけだった。私は彼を知っていたが、彼は私を知らなかったはずだ。

久松君は中学生時代、成績が優秀だった。全学年でトップクラスであった。一年生のとき、彼が英語のテキストの“Folk and Crow”(キツネとカラス)を暗唱して、全生徒の前で発表したことがあった。いやでも彼の顔を覚えた。彼の普段の態度はたいへん生意気に見えた。その他にも、トップクラスの成績の者は何人かいたが、彼らはその後久松君を除いて東大へ進学した。

高校三年のとき、どういうわ

けか彼と親しくなった。まるで恋をしたみたいに、毎日彼と会わないと落ち着かなかった。彼には友人が多く、僕とだけつき合うわけにはいかなかった。彼は音楽に打ち込んでいて、ジャズのドラマーとして公演をすることもあった。私はドレミの音の区別も出来ない音痴だった。中学時代の音楽はペーパー試験で何とかしのいでいた。そういう私にとって、彼が別世界の人間のように写ったのも無理はない。彼とつき合うようになって、喫茶店に入って話をしたり、図書館に行つて一緒に受験勉強をしたりした。彼は高校の成績はいまいちで、図書館で朝から晩まで彼の英語の勉強につき合つたこともあった。英語に関して彼は彼も私に一目おいていた。そ

れで私を利用して英語の猛勉強をしたのである。大学時代にはかなり英語が達者になって、英語の approximately が会話では「まあね」という意味だと得意げに話してくれたこともあった。

私は水戸市街のはずれに住んでいたが、彼はとなりの勝田市から学校に通つていた。国鉄の常磐線でひとつ隣の駅である。何度か彼の家にも遊びに行つたこともある。私は熱に浮かされたように、電車に乗らずに歩いて家に帰つた記憶もある。お互いにそれぞれ結婚してからは疎遠になってしまったが、彼の夢はよく見た。夢には駅や鉄道路路がよく出てきたものだ。

当時、水戸二中というのは越境入学するもので溢れていた。電車で通学する連中はどこかかっこよく見える。その一方では、腕に自信のあるものどうして張り合っている連中もいた。タバコをふかしているヤクザっぽい者もいた。彼はその後どこかの薬学部を卒業して薬剤師になり、薬屋のおやじとして普通の人になった。私が大学の三年生になつ

たとき、わざわざ仙台から離れた町に住んで、電車で大学に通いだしたのは、このような中学生時代の気分を味わおうとしたためかも知れない。どういふわけかこの三年生の半年間は、大学の授業には出ないでしまった。

中野久松君は東京工業大学を滑つて、法政大学の工学部に入學した。私は仙台に住んでいたから、東京までしばしば遊びに行つたものだ。五割の学割と鈍行で周遊券を利用すると、当時千円でおつりがきた。

法政大学の工学部のキャンパスは武蔵野にあり、彼の下宿も法政大学のキャンパスからそう遠くはなかった。当時は国鉄の武蔵小金井という駅を降りて、彼の下宿までの道にはまだ田園地帯という雰囲気が残っていた。豚を飼つている農家があったり、畑にはホトケノザの可憐な花が咲いていたりして、たいへんのどかであった。ホトケノザの名前を知つたのは、生物学を専攻してからずっと後のことで、名古屋大学のキャンパス内でよく見かけるようになってからであ

る。また、名古屋大学に勤めてから、ブナ科の研究を始め、武蔵野あたりの雑木林がクヌギの林であることを知ったのであった。武蔵野あたりを一人で歩き回ると、当時は住宅街のはずれに雑木林が必ずといっていいほど残っていた。クヌギという名前は知らなくても、経済の高度成長以前の里山の雰囲気は印象深く、国木田独歩の『武蔵野』という本に目を通した記憶もある。いまだは一橋大学のある国立あたりでもクヌギの林はごくまれに残っていない。

大学に進学してから、私は何の目的ももっていなかった。それで勉強もほとんどしなかった。大学が休みのとき、私は水戸の家に帰っていて、たまたまお酒を飲んだ日に、久松君が私の家を訪れたことがある。私が酔っぱらって寝ているのを見て、そばに置いてあった大学ノートに「酒は飲んでも飲まれるな」という忠告を書いて去って行った。それからかも知れない。彼が私を疎んじるようになったのは。

あれはお互いに大学一年生の

ときだったのだろうか。法政大学の大講義室の一番前の席に久松君と並んで座り、ヘーゲルの哲学の講義を聞いた。いわゆるもぐりであったが、そのときの印象は強く記憶に残っている。その授業のとき、たまたまヘーゲルの弁証法についての説明があり、久松君はヘーゲルの「正反合」という弁証法の核心を学んだと喜んでいた。私には何のこともか理解出来なかったが、後に社会の発展の法則に関する言明であるということを理解した。社会の発展は歴史的なものであり、歴史の中に法則性を見いだすのは誤りであることをカールポパーが指摘しているが、後に生物学を専攻して、生き物や人間の社会には物理学の法則では律しきれない側面があるということを知ったときに、久松君と学んだヘーゲルの弁証法が思い起こされるのであった。

私は物理学が苦手で、教養課程の物理学の単位はどうとう取得できずにまいに終わった。私は教師になりたいという積極的な気持はなかったが、教職課程

の免許には物理学の単位も必要ということ、三年の終わりに教養部まで出かけて行って物理学の試験を受けた。見事に落ちてしまった。当時は追試という制度があつてもう一度試験を受けた。東京まで出て、久松君に力学の特訓を受けた。このような努力のせいで、追試の結果は自分でも不合格と判断できた。ほとんど内容が似た問題であり、結局のところよく分からなかったのである。ところが、担当の教師の研究室の前には試験の結果の貼り紙があり、私は合格となっていた。後に大学院の後期課程在学中に教員採用試験をいくつか受けたのだが、競争率が四十倍以上で、みな不合格になり、やむなく指導教官に研究の継続をお願いしたのであった。

久松君の専攻は当時はやりの電子工学科であった。彼の下宿を訪れると、畳一枚分もある大きな紙に計算を書き連ねているのを見たことがある。その後、彼は法政大学工学部の大学院に進み、そして助手になった。彼は中学時代の同級生と結婚した。

その結婚式に私は出席した。イチヨウ並木から黄色い葉が舞い散る秋のことであった。彼は、やはり中学時代の同級生であるバス会社の社長の娘に想いを寄せていたが、彼女には振られてしまったのである。当時、遠く白樺湖あたりでバイトをしながら、失恋の痛手を取り越えつつあつた心境を手紙に書いてきた。

久松君は現在使われているアンテナに関する発明をし、若くして助教教授を追い越して教授に昇格した。

つい最近、彼から電話があつた。ヘルマン・ヘッセの『シッダールタ』の心境だと言う。数年後に研究生生活を止めるのが考えられないと言う。工学部長も勤め、最近、国際学会賞も受賞したと言う。もう、思い残すことはないだろう、と言うと、それが違うというのである。悟るのは誰にとつても難しいことだ。

思うに、私がこれまで頑張ってきたのは彼に対するライバル意識のような気がする。彼にはその気は無いだろうが。

ニュースに一喝!!

うらがね

以前岐阜県庁での裏金が明るみに出て、随分すったもんだの末、その責任を取って、前知事が返済の指揮を執って大体は片付いたようだ。他の県でも幾つか問題になったが、一々は覚えていない。岐阜県の裏金問題では、返せと言われていた中に、新潟県知事になった人がいる。しかも、すんなりそれを認めず、弁済を拒否したということがあった。その後どうなったのか、多くのニュースの定石通り、後日談には接していない。

今又、名古屋市の例が問題になっている。金額がどんどんふくれあがっていく。一体誰が弁償すべきなのか、関わった人も、関わらない人も一律に返せという議論はおかしいというのや、差をつけろという意見などがあると聞く。確かに一理ある。何の関係も無い人にまで責任を負

わせるのは、責任のある人を免責するのと同じだ。しかし、一体、何故こういう事が起こるのか、と言う議論は余り聞こえてこない。こういう物を生む体質が構造的に有るのだと思う。今の予算制度については素人が考

えてもおかしな事が幾つかある。年度末の予算消化など、納税者を馬鹿にしている。割り当てられた予算を使い切らなければ翌年減らされるというので、無駄に使っているのだ。飲み食いに使う予算が無いのは仕方なからうが、中には必要な経費があるのではないだろうか。勿論、民間企業にあっても、そんな費用は個々人が積み立てて使うのが普通だから、余程の場合に限る

記憶の

2008年3月29日夜7時半からのNHKのテレビ、世界遺産の放送だった。自然遺産とか、文化的遺産の枠には入らないが、世界遺産設定の当初から、ナチ

が、それを認めないために、空出張や水増し請求で裏金を捻出するのはより被害が大きい。

単年度予算による弊害は、除こうと工夫すれば出来るのにやらない。私が関係する福祉施設でも、このお金の使い方には、責任者は四苦八苦している。足りなくなれば困るし、余れば、監督官庁に叱られ、返済させられることもある。そんなに1年こつきりできちんと一円の狂いもなく出来るはずはないし、不時の支出に備えて若干の準備はしなければならぬが、なかなかそれが許されない。そうならば、裏金を作っておくということも発生しかねない。

裏金など作る必要のない制度を考えなければ成るまい。飲み食いのために公金使うのは以ての外だが、決して、飲み食いするためにだけ裏金を作っているわけではなからう。

(田 2008.3.1記)

遺産

スドイツの人類に対する犯罪の拠点となったアウシュヴィッツの収容所、広島原爆投下の痕をそれに含めるために計画されていた「記憶の遺産」というも

のについて知らせてくれた。

アウシュヴィッツに代表される人類に対する犯罪が、長年にわたって繰り返され執拗に行われたに対し、広島・長崎の原爆投下は一瞬にして数十万人の殺戮とその後長期にわたる放射能によって人々を痛めつけてきた。そのことを忘れまいための人類の負の遺産である。

その決定過程についても詳しく語られていた。アウシュヴィッツについては問題なく全体の賛成を得たそうである。ところが、広島については、アメリカと中国が反対したそうだ。なにやら、地球温暖化についての京都議定書に続く新たな枠組みについても異論を唱える両大国の傍若無人の横車の感を抱かせられた。広島をそういう遺産にするとそれを利用するけしからぬ輩が出てくるに相違ないというのが中国の言い分だそうだが、一体何を言うのであろうか。確かに、一部の国粋主義者の不穏当な発言は予想されるのかも知れないが、国民一般に広げて考えられては叶わない。

過去の歴史認識に関して、中国や韓国は日本あるいは日本政府の認識について、ことある毎に問題にできており、そのた

びに両国民の間に不用の摩擦軋轢を起してきている。日本政府の戦後処理の拙さに起因していることが多い。何回も何回も時の政府首脳が謝っているのを見ると国民としては嫌気が差す。同様の問題は、西洋列国には数限りなくあるはずだ。イギリスなど最も多くの問題があると思う。知らないだけかも知れないが、余り問題になつていいるとは聞かない。尤も、数年前アフリカ諸国がこの問題を取り上げた

ネジレッタ優勝

ということを知りたいが、その後のことを知らない。それはともかくとして、人類という偉大でありながら、一方で、最も愚かな生物であることをまざまざと見せつけるこれらの記憶の遺産、最も学ばなければならぬのは政治に携わる人々であろう。この遺産について、政治家達にレポートを書かせ、それによつて政治家の資質を判断してみる必要がある。(田 2008・4・2記)

4月13日の競馬桜花賞レースで、全然本命でなかったネジレッタという馬が優勝し、随分高額な配当金が出たというテレビ報道があった。

私は競馬とか競輪には全くの音痴人間だ。賞金についても実に色々の仕組みがあつて、何も分からない。実に複雑だ。一方では、誠に熱心な方々もいる。パスの中で余念無く手に持った新聞をみて、作戦を考えている人がいる。競馬の賞金も大変な高額なことがあるから当たれば正に一攫千金ということなのだろうが、それは正に幸運中の幸運という物だろう。私は、そう

いう事に興味がなから、そんなことに一生懸命になれる人が却つて羨ましいが、一面気の毒にも思う。とにかく競輪競馬で財を築いた人というのを聞いたことはない。

話が逸れた。私は、この「ネジレッタ」などという名前に興味をそそられた。競馬に出場する馬の名前には実に種々様々な名前があり、馬だから怒りもしないだろうが、馬権を蹂躪したようなものもある。このネジレッタだつてそうではなからうか。いつからかういう名前の馬が居たのかも知らない。インターネットで見ると他にもネジレッタな

どという名前のキャラクターがあるようだから、その前後は知らないが、特別ではないのかも知れない。

しかし、私は瞬間的に国会のねじれ現象を想起した。というのは、我々日本国民は(と大上段に構えることも無からうが、衆議院と参議院の与野党の逆転現象についてマスコミ等が「ねじれ」と称していることを、正しく認識しなければならぬと思う。ねじれ現象ゆえに国政が滞つていいるように考えたり言ったりしているのを時に耳にする。確かに政府サイド、行政側からから見ればそうだろう。しかし、ねじれ現象ゆえに今まで国民の目から隠蔽されてきた種々の事柄が色々表沙汰になつてきている。政府与党が両院で多数を占めていればこんな事はあり得ないだろう。道路特定財源の種々の無駄遣いが次々に明らかにされ、ついに、首相まで、一般財源化を約束せざるを得なくなるなどということは起こらない。これは元々政権交代がなかったから出てきていることである。

そもそも(これもそんなに構えなくても良いのだが)、日本で政権交代が起こるとすれば、衆参同時選挙でない限り、必ずねじ

れ状態は起こるはずである。今の状態は、つぎの衆議院選挙で野党が多数を取れば政権交代、そうでなければ又ねじれ状態が継続する。こういう事をよく考えて、ねじれ状態の時はどうしたらいいのかということを取り決めておかねばなるまい。直近の民意は今のところ参議院の野党多数の状態である。だから、仮に、憲法に規定があるとはいえ、衆議院で再可決ということには余程のことがない限りは民意を無視することにならう。それゆえ、再可決をすれば、野党は首相問責決議をすると言う。その時、首相は解散も総辞職もしないで、与党は、衆議院で信任決議をすと言っているが、この状態は、国会が停止してしまふのと同じ事である。

今の衆議院の状態は、郵政民営化の是非で決まったことである。そう始終選挙もしていられないだろうから(本当はすべいいと思う、そうすればむやみにお金を使う選挙違反などやれなくなるだろうから)、色々なことについて国民投票を気軽にやればいいと思う。

ネジレッタという馬の名前からこんな事を思つた。

(田 2008・4・18記)

東山キャンパスおよびその周辺のゾウムシ⑥

路傍の雑草にひそむゾウムシその1

井上晶次



写真1 ダイコンサルゾウムシ

桜の花が終わり、新入生を迎える頃から東山キャンパス周辺でもゾウムシの姿が見られます。今回は、路傍の草にひそむゾウムシを紹介します。路傍の草といえどどのような植物を思い浮かべるでしょうか。私は、よもぎ、ぺんぺん草、なす、ピーピー、まめ、カラスノエンドウなどを思い浮かべます。古くから親しまれているのは、春の七草、秋の七草でしょうか。春の七草は「せり（セリ科）、なずな（アブラナ科）、ごぎょう（ハコグサ（キク科））、はこべ（ハコベ（ナデシコ科））、ほとけのざ（コオニタビラコ（キク科））、すずな（カブ（アブラナ科）、すずしろ（ダイコン（アブラナ科））」で1月7日

に七草粥を食べる方もおられるでしょう。私が野に出て摘んでくるのは、せり、なずな、はこべくらいです。秋の七草は「はぎ（マメ科）、すずき（イネ科）、ききょう（キキョウ科）、なでしこ（ナデシコ科）、くず（マメ科）、ふじばかま（キク科）、おみなえし、（オミナエシ科）」で花の美しさを鑑賞する植物で、食用となるのはクズくらいでしょうか。東山キャンパスでは、ナズナ、ハコベ、ハギ、クズからゾウムシを採集することができます。

1. ナズナのゾウムシ

ナズナは、早春から路傍で緑の葉をつけています。3月の中旬から下旬にかけて白い小さな花を付け出した頃、2mm程度の小さなゾウムシ観察できます。ダイコンサルゾウムシです。東山キャンパスでは春一番に出てくるゾウムシです。名前のダイコンはまさに春の七草の「すずしろ」でこのゾウムシはアブラナ科の植物を利用しています。東山キャンパスでは、ナズナに一番多いようですが、イヌガラシからも採集できます。

今年は3月27日に農学部圃場のナズナで観察することができました。小さなゾウムシですが、

2. ハコベのゾウムシ

東山キャンパスの農学部圃場の南側に、ハコベの仲間と非常によく似たウシハコベが生えています。普通のハコベに比べて葉が少し大きく、葉の周囲が少しちじれていて感じ、よく観察すれば区別できます。これには5・5mm程度のハコベタコゾウムシが集まります。前号の外国から侵入したゾウムシで紹介したアルファルファタコゾウムシ、オオタコゾウムシの仲間（同じ属）です。普通のハコベからは採集した経験がありません。



写真2 ハコベタコゾウムシ



写真3 シロコブゾウムシ

以前ゾウムシ仲間から「外国の研究者から日本のハコベタコゾウムシを送ってほしいといわれたが、井上君沢山いるとこ知らないか」といわれ東山キャンパスを紹介しました。この方は名大物理の大学院卒業生で、その頃から知っていました。お互いに虫採りをしている事は知りませんでした。昆虫同好会で顔を合わせ「おやなんだ、ムシやつてたんだ」ということでお付き合いが始まりました。

3. ハギのゾウムシ

以前、理学部の東側の道を本部署事務局のほうに上がっていく坂道の右側にハギが沢山ありました。夏のおわり頃綺麗な花を咲かせていましたが、今は花壇



写真4 コフキゾウムシ

ができて数が少なくなっていました。このハギからシロコブゾウムシを採集したことがありますが。シロコブゾウムシは体長14mmほどあり、ゾウムシとしては大型の種です。名前のシロは色の白で、コブは上翅の後方に肉眼でも観察できる一對の角状に尖った瘤があります。色は白ではなく薄い茶色です、黒っぽいゾウムシが多い中では白く感じるかもしれません。このゾウムシは他にはニセアカシアから採集できます。

なお、ここにあったハギには、広い意味でゾウムシの仲間(ゾウムシ上科)のオトシブミ科のハギルリオトシブミ(3.5mm程度)という瑠璃色の光沢がある美しい虫が生息していましたが、花

壇の工事の後見つけることができていません。その後は、近くの多元数理科学研究科建物南側の土手に生えているハギで探したところ、一度「ゆりかご」を巻いているのを観察しましたが、以前よりかなり少なくなったようです。なんとか生息し続けてほしいと思っています。

4. クズのゾウムシ

クズでは、コフキゾウムシ(4.7mm程度)とオジロアシナガゾウムシ(9mm程度)の2種を観察することが出来ます。

コフキゾウムシは薄緑色で粉を吹いたように少々金属光沢のある美しいゾウムシです。葉の上から下へと結構忙しそうに動き回っています。このゾウムシは2000年に東山キャンパスのゾウムシをまとめたときには私の採集記録にありませんでした。おそらく、どこでも採集できるので採集し忘れていたのでしょう。今年もすでに出てきていますので興味ある方は、探してみてください。

オジロアシナガゾウムシは上翅の3分の2くらいの部分と胸の両側が白、その他の部分が黒で、白黒模様で最近発見されたのならパンダゾウムシと名前が



写真5 オシロアシナガゾウムシ

つけられたかもしれませんが、白黒模様は目立つようですが、これは鳥の糞に擬態しているという説を聞きます。このゾウムシを探すには、途中で折れた新芽を探すと、その近くの茎にしがみ付いて隠れていることがあります。

ちなみに、クモの仲間にとりノフンダマシ(鳥の糞だまし)というのがあるそうです。また、カラタチなどに付くアゲハチョウの幼虫も鳥の糞の様な白と黒の模様をしています。甲虫の仲間でも虫の糞のような形態をしたムシクソハムシと名前のついたものもあります。興味のある方はネットでもトリノフンダマシ、ムシクソハムシを検索してみてください。

ハはハカ

国文学の古典の活字翻刻を見ていて悲しくなることがある。こんな仕事をする人は皆ひとかどの学者だ。なのに、日本語の仮名のシステムについての考えのない人が多いのだ。周知のごとく、日本の文字体系として漢字の他に、漢字から生まれてきた仮名がある。そして、仮名には二種類ある。平仮名といわれている文字体系と、片仮名といわれている物だ。この発生は別のルートである。片仮名は字問の世界から生まれた実用的な物で、やがて庶民にも拡がる。第二次世界大戦以前は、子供は片仮名から覚えた。直線的で、易しいからだ。一方平仮名は文芸の世界で生まれ育った。その優美さが特徴である。書道の世界で、仮名書道といえは平仮名が対象で、片仮名ではない。

こういう生まれ育ちを持つ二種類のかな、一つ一つの字形を比べると似たものは幾つもある。標題の「ハ」は元漢字の「八」から出来て、平仮名の中にも、片仮名の中にもある。平仮名は字母の漢字の草体化から生まれたのに対し、片仮名は字母の漢字の一部を取って作った。「カタ」とは一部分ということである。この「ハ」の場合は、草体化しても一部をとつても、結果は同じだということだ。こういうのは他にも幾つもある。少し挙げてみよう。「二」からできた「ニ」、「三」からできた「ミ」、「世」からできた「セ」などは、平仮名体系の中にも、片仮名体系の中にもある。他にも、同じ字母から来た物が多い。

含めて用いられる片仮名書きとは意味が違う。翻刻された古典の中では、字形は片仮名と同じであっても、それは平仮名なのだ。或いは逆の場合もある。したがって「おほかたにしろもしらぬもつくはねのふかきに

玉は彫琢によりて器となる

切磋琢磨という言葉がある。割合よく使われる。「切磋」というのは骨・角・玉・石などを刻みながくことという意味、それが転じて道徳・学問などに勤め励むことと広辞苑にある。「琢磨」も似たような意味である。この四字の熟語で、仲間どうしが互いに励まし合って学徳を磨くことを言う。現在、更に広く単に、学徳だけでなく、芸芸などにも転用している。オリンピック代表に選ばれた水泳の北島選手がこれから、切磋琢磨して大会に臨みたいと言っていたのを聞いた。

人々が重宝とする玉も元から光り輝いているわけではない。原石から取り出して磨かなければならない。原石から、玉になる物を見いだすことも大事であり、それを磨くことによつて玉

ワけんことのはもなし」のワは「わ」、「見所おほく、ミがきまし給」などであるの「ミ」は「み」でなければならぬ（この例は、手許にあった、「勉誠社」だより六号）1981.8の3頁から取った。（丁）

としての価値を持つようになる。

標題のことわざのような言い方は、決して、そういう玉の製造法を言うわけではない。人が人としてまともな人間になるためには、それ相応の努力が必要だということを言うのである。

人の成長に関しては、実際に実験することは出来ない。あつた場合を比較することは正確には出来ない。しかし、経験的に、同じような能力を持っている人でも、努力して自分を磨いた人とそうでない人はやはり雲泥の差となる。

そのための装置を人間は色々工夫している。他の動物などにはないことである。学校などそのための重要なアイテムである。しかし、そこでも、差が出る。自分を磨くように努力し

煙 出 し

たかしなかったか、又、仲間どうしの切磋琢磨があるかどうかである。
才能を見だして訓練する名伯

最近とみにタバコを吸う人たちは肩身が狭くなってきている。以前、家庭内でタバコを吸う人は（主として父親達だが）室内から閉め出され、ベランダなどに出て吸っていたものだ。それを蛭族などと称していた。夜、ポカリスポーツと火が点滅するのを蛭に例えたのだ。考えてみれば、寒い冬などは気の毒なものだった。

近頃はオフィス等でも禁煙のところが増えたようだ。しかも、建物の中全体が禁煙になって、タバコを吸おうとすれば建物の外に出なければならぬ。

名古屋駅前のオフィスが沢山入ったビル街を通ると、そこそこ時ならぬ人だかり。何かと思えば、いずこも建物内でたばこが吸えない人々が、その建物の入り口にたむろしてタバコを吸っているのだ。モクモクと煙を出している。寒いときも風の強いときも同じ。タバコが嫌いな人たちも、そのビルに入ろうとすればそこを通り抜ける

楽も必要だ。自らの努力に拠るところと、教育者の二人三脚がとても大切である。これが出会いの大切さだろう。
(T)

なければならぬ。吸っている人たちも可哀想だが、嫌な煙を吸わされる人も気の毒だ。

大学や病院などが、建物だけでなく、キャンパス全体を禁煙にすることも聞く。すると、構内で吸えない人が、門の外で吸うという光景が出来る。これまた異様であるし、無人の所ならいざ知らず、近隣の人たちには迷惑この上なからう。

メイドインジャパン

以前「メイド イン ジャパン」と言えば、粗悪品とは言わぬまでも、それは大した価値はなかった。それより以前は、安からう、悪からうという時代があったと言うが、それは私の知らないことである。

ところが二三日前のテレビを見て、今や、この「メイド イン ジャパン」はいろんな分野で高級品、安全な商品というブランド価値を生んでいるという。

歩きながらのタバコはあいかわらず大変多い。自転車に乗ってまでタバコを吸っている人もかなり見られる。そんなにしてみても吸わなければならないのだろうか。ビルの工事現場などを見ると、くわえたばこの人たちが多い。いつ見てもそうだから、そういう人たちはのべつ幕無しに吸っているのだろう。そういう、以前、拙宅の普請の時のこと、大工さん達もよく吸っていた。仕事の後は、吸いがらだらけだったのを思いだす。

タバコのみにはコクなのかも知れないが、こういう時代になったのだ。思い切って禁煙したらどうだろうか。
(T)

何か誇らしい気持ちになる。

最近、輸入粗悪品、安いことは安くて、正に粗悪品そのものの、あるいは、安全性に疑問を持たれるような物が多くある。それを輸出している国ですら、数倍から、もっと高い日本製品を安全だからということだ。米など、中国で輸入が解禁されたと言うが、10倍以上もする物が富裕層にはよく売れるという。

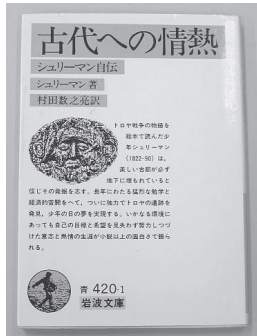
今の時代の動きは速いから、二三年前のことを言うとはピンと外れになるのかも知れないが、中国の大学の食堂での代金は、せいぜい日本円で30円から4、50円程度、それで十分だ。日本と比べれば、雲泥の差だった。その中国でこういう事は、単純に言えば、百倍の差もものともしないということである。中国の一部がそれだけ金持ちになったということである。

(T)

何にしても、メイド イン ジャパンの価値が上がることは嬉しいことである。

ある団塊世代の読書ノート (3) 柴田敏之

科学の本(下)



『古代への情熱』(シュリーマン著、1954、岩波文庫)



『零の発見』(吉田洋一著、1939、岩波新書)

最近、「サイエンス・シアター」という名前で板倉聖宣氏が大きなホールを会場にやっているような、またテレビで、あの米村傳次郎

次回は「戦争を知る本」を予定しています。(しばた・としゆき「エコトピア科学研究所技術補佐員」)

団塊世代の高校生時代は東海道新幹線の開通(1964年10月)と、東京オリピック(同)が象徴するように、高度経済成長のまっただ中で、日本中が希望にあふれた時代でした。当時私は、「金の卵」(中学を卒業して就職する安上がりな労働者をこう呼んだ)として熱田区の日本車輛(株)に就職していました。4時に仕事を終えると工場の風呂で身体を洗い、それから自転車で国道1号線を西へ、中川区の名古屋市立工業高校(定時制)に4年間通いました。途中の六番町の交差点では、新幹線建設工事の着手から開通まで見届けました。交差点の真上を北西から南東へ斜めに架かる陸橋(もちろんいまでもある)が一夜にして出現した驚きはいまも忘れません。

そんな頃のある日、国語の教師は「若いときに読むべき本」として、『古代への情熱』(シュリーマン著)と『零の発見』(吉田洋一著)を紹介してくれました。「素直」な高校生だった私は、勧められるままさっそくこの2冊を買って読みました。

『古代への情熱』は(ここで詳しく内容を紹介するまでもないことですが、7歳のとき父に買ってもらった絵本で知った古都トロヤを、きつと発掘してやるという古代への情熱を生涯持ち続け、ついに実現するシュリーマンの自伝です。とりわけ感動するのは、夢の実現のため、数々(妹への手紙では15カ国語)の外国語を身につけたこと、資金造りのための事業でも成功をおさめたこと、そのための数倍の努力です。とはいっても本にはサラリと書いてあっても感動を味わうところまでは及びません。もし、子どもにすすめるなら、現代の作家が書いた「シュリーマン伝記」のほうが適切でしょう。

『零の発見』もたいへんよく読まれていますから詳しい説明は要らないでしょう。この本を紹介した国語の教師は、「零は何も無いから零なので、無い物を見つけるのは難しいことだった、零の発見は数学に画期をもたらした」と、話してくれました。だから私はこの本に、零を発見する過程が、ドラマチックに書いてあることを期待して読み進めました。ところが、「インドにおける零の発見は……」とサラリと書いてあって拍子抜けの感がありました。この本はその後の数学の歴史について書かれていました。



『ろうそく物語』(マイケル・ファラデー著、1952、法政大学出版局)

(よねむら・でんじろう)先生がテレビでやっているようなものだといつてよいでしょう。遊びの要素やドッキリする趣向を採り入れ、科学を身近なものにしてみようという方法だと思います。今回取り上げた3冊は「かけはし」読者のみなさんも「読んだ」という方が多いと思います。

名大生協



「かけはし」編集委員会行

.....山.....折.....り.....

○氏 名.....組合員証番号.....

○所 属.....研究科
学部
センター.....専攻・課
学科・掛（教職員・院生）

○連絡先.....内線.....

○誌上匿名希望の方はペンネーム.....

.....山.....折.....り.....

①愛岐三山ハイキング&バーベキュー【5月10日（土）】

②マルセパン工場見学【5月17日（土）】

参加申込用紙

番号	氏 名	所 属	年 齢	内 線	組合員証番号

※保険加入において年齢が必要ですので必ずご記入ください。

_____ アンケートに _____
_____ ご協力願います。 _____

第 277 号

クイズのこたえ _____

☆今月号を讀ん
での感想

☆記事にしてほしいこと。生協へのご
意見やみなさんからの通信をぜひ。

COOP クイズへの応募、アンケートの回答は、<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html> から送信できます。また、e-mail: kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp でも受け付けます。必要事項をもれなく記入してください。

3・4月号
の感想

車道右側の自転車は危険

★「ニュースに一喝!」の総合学習時間削減に反対の意見には、私も賛同します。この時間を単に地域の事を調べるだけの、何かの体験学習をするだけの時間ととらえている人が多いように感じるけど、実際にはもっといろんな取り組みが全国で行われていて、ものすごくうまく活用しているところもあるのです。もう一つ、自転車の記事読んで思った事。最近、車道の右側を走ってくる自転車が多いです。クラクション鳴らすと「なんだこいつ」みたいな顔をする人が多いが、発見から衝突回避までの時間的余裕が左側通行のときに比べ半分くらいになるなど危険きわまりないし、明らかに道交法違反です。 【ナンバー6】

「自転車乗りの思い」に共感

★「ニュースに一喝」の「自転車乗りの思い」に共感しました

【bauer】

自分の意見をしっかりと持つて

★ニュースに一喝!を興味深く読ませていただきました。特に若い子たちは、新聞などのニュースにあまり目を通さないと感じますが、一人一人自分の意見をしっかりともって、よりよい社会にしていかなければいけませんね。 【ちま】

学内の戦争遺跡が

★県立美術館で豊川海軍工廠跡地の写真を見たことがあったので、名古屋に戦争遺跡があることはしっていたが、まさかそれが大学敷地内にあるとは思わなかった。今回の特集をみて驚いた。大学内にあっても、由来や歴史を知らない場所や施設がこの他にも多くあると思うので、そのような施設の紹介をしてほしいと思った。 【松本】

豊川海軍工廠の調査と保存を

★豊川海軍工廠についての記事を読んで。戦後60年も経過しているのに調査は難しいかもしれないが、悲惨さと教訓を後世に伝えるよう保存が望まれます。

【JJJ】

特製納豆レシビ!?でも大嫌い

★魔言の特製納豆のレシビを興味深く拝読しました。ちなみに、納豆は大嫌いです。 【紫苑】

まだ読んでいません

★「かけはし」昨日やっと入手しました。なので、まだ読んでいません。 【Y】

意見と

通信

生協の理念や活動状況を

★新入生は新入教職員のために、今一度生協の理念や活動状況を伝えましょう。 【JJJ】

がんばれ新入生!

★最近、名大の案内板の前で立ち尽くしている新入生をよく見かけます。広くて迷う気持ちが分かるのでつい声をかけたくなってしまう。がんばれ新入生! 【ちま】

図書カードまだ?

★以前、クイズに当選して誌面

に氏名が掲載されましたが、図書カードをいただいております。ご報告まで。 【紫苑】

「かけはし」の個人配布を

★前々号分の図書券が、まだ届いていません。一度ご確認お願いします。前号でも書きましたが、「かけはし」を、個人宛に送って下さい。 【Y】

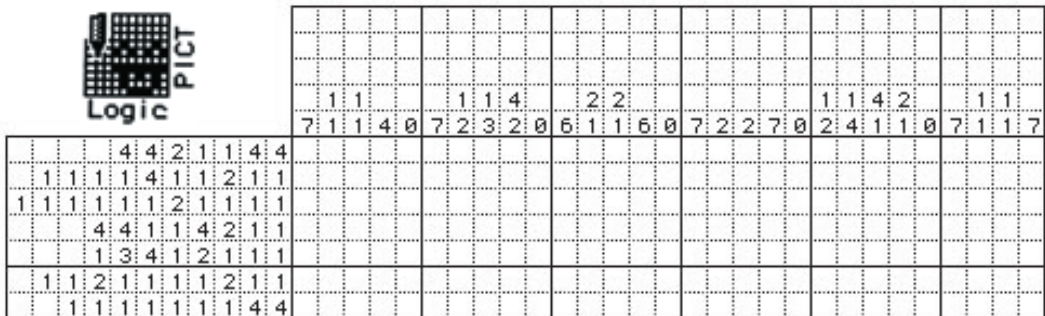
▼図書カードの発送作業が遅れていて、当選者の方には誠に申し訳なく思っております。至急発送いたしますので、もうしばらくお待ちください。また、かけはしの個人配布につきましても、「通信」発送業者と連絡を取り個人用のラベルを作っていたようにいたします。 【かけはし編集部】

電子マナーの導入は?

★生協ではEduとかSuicaなどの電子マナーは導入する計画はないですか? 【ナンバー6】

▼大学は新入生からにカード付きの学生証を発行し、このカードで学内決済できる仕組みを検討されています。そのための設備投資もかかりますが生協も大学と協議しながら実現に向け検討いたします。 【箕浦常務】

No. 277
2008 月 5・6 月号



応募要項

- 締め切りは6月17日
- 発表は本誌、7・8月号
- 正解者(但し、①組合員
Ⅱ当選後ご加入も可、②
意見・感想記入者)の中
から、抽選で5人の方に
図書カードをさしあげま
す。
- 生協への意見・要望をど
しどしお寄せ下さい。

第276号の当選者

・応募総数	・・・7人
・正解者数	・・・7人
・当選者（敬称略）	
村上あゆみ（法学研究科）	
伊奈直子（理学研究科）	
安井幸夫（理学研究科）	
湯川直樹（工学研究科）	
山本順子（環境学研究科）	

以上の5人の方に図書カードをお送りします。